

|       |
|-------|
| 正 誤 表 |
|-------|

下記の部分に誤りがありましたので訂正させていただきます。  
ご迷惑をおかけし大変申し訳ございません。

**コンピュータシステムの基礎 第18版 ワークブック 第1刷**

| No | 訂正箇所                                    | 誤  | 正   |
|----|---|--|---|
| 1  | Chapter4<br>p40<br>7行目                  | 実行時間が大きく [ ] [ ] ため、～                                  | 実行時間が大きく [ ] ため、～<br>※空欄を一つ削除                                   |
| 2  | Chapter9<br>p117<br>下から5行目              | ISO/IEC 27002 (JIS Q27002:2006) となりました。                | ISO/IEC 27002 (JIS Q27002:2014) となりました。                         |
| 3  | Chapter10<br>p122 上部囲み<br>I (Integrity) | 偶発または故意によるデータの破壊・変更・ [ ]<br>が起きず、仮に起きても [ ] できること。 [ ] | 偶発または故意によるデータの破壊・変更・ [ ]<br>が起きず、仮に起きても [ ] できること。<br>※末尾の空欄を削除 |